

# モンテーニュ『エッセー』と 「特認(国王允許)」



Source gallica.bnf.fr / BnF

活字印刷術が誕生すると、イレギュラーな形の「複製(コピー)」を制限したいという動きが出てくる。それが「特認」「国王允許」。一般的に、この「特認」には「8年間」などの期限が設けられる。では、ある著作が好評で「特認」を「延命」させたいときはどうするか？  
モンテーニュの『エッセー』が興味深い実例を示してくれる。(講師記)

講師：宮下志朗氏

フランス文学者  
放送大学客員教授、東京大学名誉教授

主著作に『本の都市リヨン』(大佛次郎賞受賞)、『ラブレール周遊記』、『読書の首都パリ』、『書物史のために』、主訳書にロジェ・シャルティエ『読書と読者』(共訳)、モンテーニュ『エッセー抄』、ラブレール『ガルガンチュアとパンタグリユエル』(全5巻、読売文学賞、日仏翻訳文学賞受賞)、モンテーニュ『エッセー』(全7巻)等がある。

日時：2018年5月26日(土) 15:30~17:30  
会場：日仏会館501号室 参加無料・要申込

どなたでもご参加いただけます。(定員50名・先着順)  
名前、所属を明記の上、下記までメールでお申込みください。  
日仏図書館情報学会事務局：[sfjbibdoc@yahoo.co.jp](mailto:sfjbibdoc@yahoo.co.jp)



日仏会館 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-9-25

【交通アクセス】  
・JR山手線：恵比寿駅東口下車  
恵比寿ガーデンプレイス方面へ 徒歩10分  
・東京メトロ日比谷線：恵比寿駅1番出口  
アトレ・JR恵比寿駅東口を經由 徒歩12分

日仏図書館情報学会事務局 (日仏会館内)

Tel : 03-5421-7643

Fax : 03-5421-7653